

2010(平成 22)年 1 月 4 日

各位

エクソンモービル有限会社

問合せ先:

広報渉外部

TEL:03-6713-4400

本日、2010(平成 22)年始業日を迎え、エクソンモービル・ジャパングループ代表、W. J. ボガティより、従業員に向けての年頭所感を発表いたしました。以下、原文の抜粋となりますので、ご参照ください。

エクソンモービル・ジャパングループ代表 年頭所感

エクソンモービル・ジャパングループの従業員の皆さんへ

明けましておめでとうございます。

2010 年最初のメッセージを述べるに当たり、まずは私から皆さん全員に対し、当グループのビジネスをサポートするために昨年 1 年間大いに努力していただいたこと、そして業務遂行においては常に最優先事項として安全に配慮していただいたことに深く感謝したいと思います。

～中略～

皆さんご存知の通り、エクソンモービルは毎年、すべての主要国および燃料を網羅した詳細な分析に基づいて、世界のエネルギー動向に関する評価の高い予測を発表しています。昨年 12 月 8 日に発表された最新版の『エネルギーの見通し:2030 年への展望』では、世界の経済成長と生活水準の向上に伴い、2030 年の世界のエネルギー需要は 2005 年よりも約 35%増えると予想しています。特に、石油とガスの需要は年にそれぞれ 0.8%と 1.8%のペースで伸びると見込んでいます。

『エネルギーの見通し』における「エネルギー需要の増大」という言葉は、日本には当てはまらないように思われるかもしれませんが、経済産業省の長期予測に基づく、日本の総エネルギー需要に占める石油の割合は、2030 年の時点でも引き続き重要なエネルギー源として位置づけられています。したがって、私達には、利益を確保しながら世界と日本が必要とするエネルギーや石油化学製品を供給すると同時に、温室効果ガスの排出量削減に寄与することが求められます。

気候変動問題はグローバルな問題であり、世界規模での解決策が必要です。そして、私達のグループは世界的な対応を進めています。エクソンモービルは一貫して、技術イニシアチブや多様な研究に年間 10 億ドル以上を投じています。その中には、藻類から造るバイオ燃料、炭素の回

収と貯留、ガソリンから水素を分離させる車載型燃料電池といった画期的テクノロジーに関する研究が含まれます。新しい技術の応用は、長期的にみた場合、CO2 などの排出量削減に必須であると信じているからです。これらの長期的な研究に加え、エネルギーの効率化が極めて重要な役割を果たすでしょう。なぜなら、効率化によって節約されるエネルギーは、2030 年までの世界のエネルギー需要拡大分の約 2 倍に上るとみられ、この効率化がひいては温室効果ガスの排出削減に寄与すると思われるためです。エクソンモービルの「包括的なエネルギー管理システム(Global Energy Management System: GEMS)」は世界中で効率向上の機会を特定しており、これまでに改良型タイヤのインナーライナー、Mobil 1 Advanced Fuel Economy (省燃費タイプモービル 1)、自動車用軽量プラスチック部材など、自動車の燃費を改善するための技術を市場に投入してきました。そして、こうした技術の多くは日本にも導入されています。その一例として、サービスステーションに石油製品をより経済的に配送する方法が開発されました。また、当社グループの製油所や化学プラントでは改善プロジェクトが継続的に実施されており、その結果、エネルギー効率 は 1990 年に比べて 15%向上しています。

10 年前の 7 月、エクソンとモービルの世界的合併に伴い、日本では複数の企業が統合し、エクソンモービル・ジャパングループが生まれました。効率化を通じて競争力を上げていこうというのがその背景にありました。当グループの事業がグローバル化していく中で、今後もこれを達成していくことが成功への道になるでしょう。市場が求めるエネルギーや石油化学製品を供給する一方で気候変動問題に対処するという課題を解決するためには、当グループの特長である規律と革新の適用を通じて効率化を追求し続けなければなりません。合併以来の 10 年間は決して平穏な道のりとは言えませんでした。しかし今年は皆さんと日々の業務を遂行する中でこうした我々の基本的な特長を着実に進めていけたことを誇りに思えるはずで、これらの特長こそ私達の強みであり、競合他社と一線を画す要因であるとともに、未来への希望を与えてくれるものなのです。

本年も引き続き皆さんのサポートを心からお願いするとともに、皆さま並びにご家族のご健勝とご発展をお祈りいたします。

エクソンモービル・ジャパングループ代表
W.J.ボガティ

以上